部局・施設研究設備調書

共用設備基盤センター長 　殿

提出日　　　　　　年　　　月　　　日

部局名・施設名：

|  |  |
| --- | --- |
| 調書作成担当者氏名 |  |
| 調書作成担当者所属 |  |
| 調書作成担当者連絡先（e-mailアドレス） |  |

**記入上の注意**

1. 部局・施設の研究戦略上必要な研究設備、共用施設の運営に必要な研究設備及び法令に基づき整備すべき研究設備について回答して下さい。なお、研究設備に関する令和3年度概算要求（基盤的整備）は本アンケートをもとに行います。研究設備に関しては、財務企画課からの改めての照会はございませんのでご注意下さい。
2. 要望できる研究設備は1設備（設備一式）のみとします。要望設備がない場合は空欄として下さい。
3. 要望する研究設備は汎用性が高く、共同利用が可能な設備であることを必須とします。
4. 研究設備の所要額の上限は数億円を目安とします。
5. 更新設備と新規導入設備で書式が異なります。いずれかをお選び下さい。
6. 更新の対象となる現有研究設備についての記録は固定資産台帳（抜粋）\*を参照して下さい。該当する設備が見つからない場合は空欄として下さい。

\*本学のホームページよりダウンロードできます（ファイルを開くにはパスワード（「令和元年度研究設備マスタープラン策定のための部局・施設アンケート調査へのご協力のお願い」参照）が必要です）。

（<https://www.irp.niigata-u.ac.jp/business/ccrf/ccrf-planning/cp-masterplan/>）

1. 設備の概要・必要性については、要望設備の機能・用途、要望する理由・必要性についてお書き下さい。
2. 学内共用設備とは、単一部局内共用設備、複数部局による共用設備、全学共用設備を含みます。単一部局内共用の場合は共用部局数を1。その他の学内共用の場合は全学として下さい。
3. 法令により配備が必要な設備の場合は、法令名を記入して下さい。
4. 第3期中期計画・中期目標の資料は本学のホームページからダウンロードできます（<https://www.niigata-u.ac.jp/university/about/operation/plan/>）
5. 詳細は、研究設備マスタープランアンケートガイドラインをご覧ください。本学のホームページよりダウンロードできます。

（<https://www.irp.niigata-u.ac.jp/business/ccrf/ccrf-planning/cp-masterplan/>）**更新設備**

|  |  |
| --- | --- |
| 更新対象となる現有研究設備名 |  |
| 資産番号\*1 |  | 導入年\*1 |  |
| 導入時価格\*1 |  |  |  |
| 後継設備名 |  | 利用形態 | 1.　学内共用2.　他研究機関との共用3.　他研究機関・企業との共用4.　全国共同利用5.　その他 |
| 所要額（千円）\*2 |  |
| 設置場所 | 1. 共用設備基盤センターa 五十嵐地区　b 旭町地区2. それ以外の場所（設置希望場所） | 学内共用部局数 |  |
| 共用が見込まれる組織・研究分野など |  |
| 後継設備の概要・必要性 |  |
| 法令により整備が必要の場合 | 法令名： |
| 関連する中期目標・中期計画（中期目標等の番号を記入して下さい） |

\*1　 固定資産台帳を参照してください。特定できない場合は，空欄のままにしてください。

\*2  附帯工事費が伴う場合は，工事費の概算額をカッコ書きで記載して下さい(記入例　○○○○【うち附帯工事分：○○○】)。

**新規導入設備**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 新規導入設備名 |  | 利用形態（ | 1.　学内共用2.　他研究機関との共用3.　他研究機関・企業との共用4.　全国共同利用5.　その他 |
| 所要額（千円）\*1 |  |
| 設置予定場所 | 1. 共用設備基盤センターa 五十嵐地区　b 旭町地区2. それ以外の場所（設置希望場所） | 学内共用部局数 |  |
| 共用が見込まれる組織・研究分野など |  |
| 新規導入設備の概要・必要性 |  |
| 法令により整備が必要の場合 | 法令名： |
| 関連する中期目標・中期計画（中期目標等の番号を記入して下さい） |

\*1  附帯工事費が伴う場合は，工事費の概算額をカッコ書きで記載して下さい(記入例　○○○○【うち附帯工事分：○○○】)。